

(公社) 栃木県サッカー協会
サ ッ カ ー 記 録 用 紙

確認者	運営責任者	マッチコミッショナー	主 審

大会名	栃木県高等学校総合体育大会サッカー大会 兼 第62回関東高校サッカー大会県予選会				第5日 決勝戦	2019年5月12日 13:00 kickoff	競技 時間	80分 延長20分	観 衆	1000人	記録者	廻谷貴宏 平泉 優	
会場	足利市総合運動公園陸上競技場				天 候	晴・弱風 22.2℃・51.5%	状 態	天然芝 (良)	審判員	主審 佐々木 誠一 氏	副審 上野 智貴 氏	副審 島野 雄介 氏	第4審 鈴木 翔 氏

【チーム名】				【チーム名】			
佐野日本大学高等学校				真岡高等学校			
(青、白、桜)				(赤、青、青)			
監督:海老沼秀樹				監督:川上栄二			
Kick off							

交代 時間	シ ュ ー ト 数			得 点	選 手 名	背 番号	位 置	背 番号	選 手 名	得 点	シ ュ ー ト 数			交代 時間
	延 長	後 半	前 半								前 半	後 半	延 長	
					有竹 優太	17	GK	GK	1	上野 真央				
					川又 大昌	2	DF	DF	2	伊藤 潤平				
					黒坂 澤(Cap.)	4	DF	DF	4	久保 直己				
					内田 紘太	5	DF	DF	8	柳 尚吾		1		
					青柳 魁明	7	MF	DF	23	塚原 拓夢				
78分					佐藤 俊太郎	8	MF	MF	3	相澤 雄心(Cap.)		1		
55分					大塚 快斗	11	MF	MF	7	真下 人和		1		
					長谷川 壊	15	MF	MF	9	渡辺 礼恩				60分
67分			1		狩野 佑太	22	MF	MF	12	川内 涼輔				70分
					若月 尋	9	FW	FW	10	相澤 敬心		1		
50分					熊倉 大翔	12	FW	FW	11	高田 悠生				59分

交代
選手

交代
選手

交 代 要 員

					橋本 善彦	1	GK	GK	17	高田 訓明					
					川島 功汰	25	GK	GK	21	岩野 匠					
8 番					小竹 遼人	3	DF	DF	5	伊藤 詠人					
11番					渡部 碧	6	DF	DF	18	鈴木 志伸					
					荒井 輝	14	DF	DF	22	野村 拓馬					9 番
					徳安 宏史郎	20	DF	MF	6	岸本 悠都					
					高畠 寛太	13	MF	MF	13	松浦 優人					
22番			1		長谷川 倫哉	18	MF	MF	15	青木 颯太					
					松本 優希	19	MF	MF	16	辰本 隼人					
					根津 彰文	21	MF	MF	19	塚田 元輝					
					登内 優	24	MF	MF	20	加藤 優太郎					
					森山 拓海	10	FW	MF	25	福島 雅也	1		1		12番
12番			2		早瀬 心乃佑	16	FW	FW	14	鈴木 天翔					11番
					高木 真聡	23	FW	FW	24	笠原 丈都					

		3	1	小計	4		合計	シュート	合計	5		小計	4	1				
警告(C)・退場(S)など				計	延後	延前	後半	前半	チーム計	前半	後半	延前	延後	計	警告(C)・退場(S)など			
				11	0	0	6	5	GK	3	5	0	0	8				
				0	0	0	0	0	CK	2	2	0	0	4				
				10	10	0	0	6	4	直接FK	2	3	0	0			5	6
					0	0	0	0	0	間接FK	0	1	0	0			1	
				0			0	0	PK	0	0			0				
(0)			(0)	(0)	0内得点数	(0)	(0)			(0)								

《略記号》 ～：ドリブル →：ゴロのパス ↑：浮き球 ↓：バックパス ×：混戦 S：シュート H：ヘディング												
得点経過	得点時間	得点チーム	得点者名		アシスト者名		得 点 状 況					
	80 分 +2	真岡	25	福島 雅也			3(右1) ↑ (中1)相手GK はね返り 25(中1)左足S					

備 考 : 試合時間 前半40分+1分 後半40分+4分 計80分+5分

= Match Report =

令和元年総体兼第62回 関東高等学校サッカー大会県予選会

決勝

2019 年 5 月 12 日 (日)

13:00 kick off 会場(足利市総合運動公園陸上競技場)

佐野日大

vs

真岡

0

0 - 0
0 - 1
-
-

1

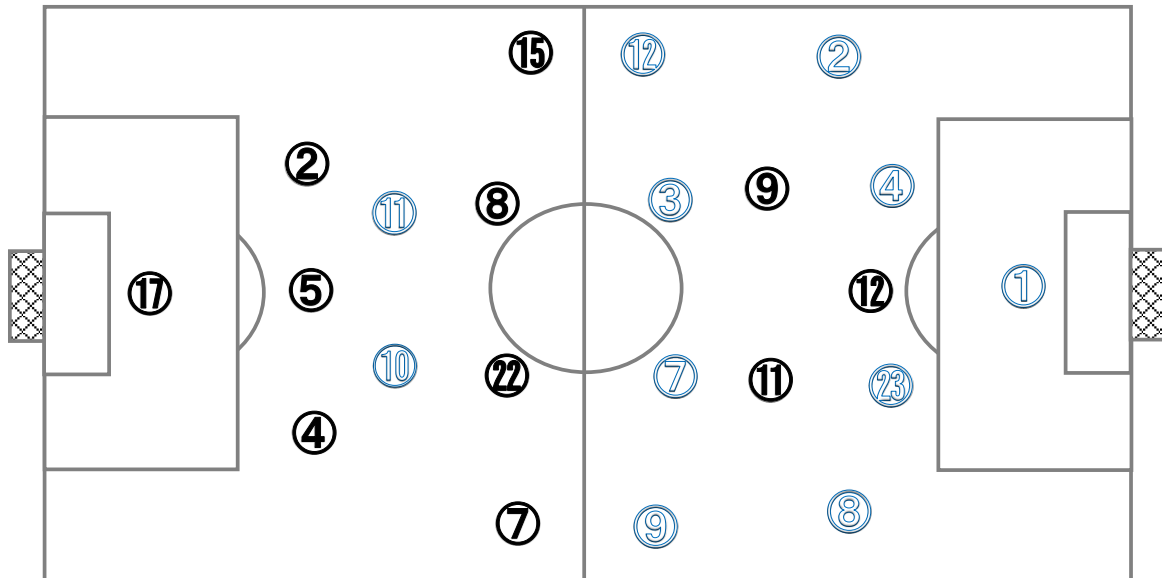
PK

佐野日大

基本システム 1 - 3 - 4 - 3

真岡

基本システム 1 - 4 - 4 - 2



【Match Report】

快晴の中、やや荒れたピッチコンディションでの試合。前日の準決勝で激闘を制して関東大会への出場権を手にしたチーム同士の決勝となった。特に前日に延長戦までもつれこんだ真岡にとっては体力的にタフさが求められるゲームであった。佐野日大は前日と同じ1-3-4-3のシステム、真岡は1-4-4-2のシステムでスタートした。互いにコンパクトな陣形を保ち、セカンドボールを激しく奪い合う展開が続く。序盤は両チーム共に芝の状態も考慮してか、ロングボールを中心にシンプルに攻める形での得点を狙う。佐野日大は守備時には1-5-4-1に近い形にフォーメーションを変え、奪ってからFW⑫熊倉をターゲットにして、FW⑨若月やMF⑪大塚が絡んでいく。真岡はMF⑦真下とMF③相澤雄を中心にボールを動かしてMF⑨渡辺やDF②伊藤がサイドからドリブルで仕掛けてチャンスを作り出す。佐野日大は真岡の攻撃の起点となるボランチ2枚をFW3枚で牽制しながらサイドでボールを奪いカウンターを狙うが、真岡も長短織り交ぜてボールを動かし、狙い通りにボールを奪わずに保持する。時折真岡がFWへボールを入れるが、佐野日大の3バックが厳しいマークで対応し自由を与えない。真岡⑩相澤敬がボールを受けて個人技でシュートまでいくシーンは何度かあったものの、前半は0-0のまま終了した。

後半は、両チーム交代はなく前半と同じメンバーでキックオフした。後半10分に佐野日大は前日ゴールを決めているFW⑩早瀬を投入し、ボールを早瀬に集めて攻撃の形を作りだそうとする。それに対し真岡はセカンドボールを回収して対応する。さらに佐野日大はMF⑥渡部を投入し、攻撃を活性化させる。給水タイム前後から全体的にややオープンな展開になり、両チーム共にチャンスが増え始める。しかし互いにラストパスやシュートの精度を欠き、なかなか得点には至らないまま時間が経過する。延長戦も見え始めた後半43分に、ゴール前のこぼれ球を交代出場の真岡⑫福島が左足で豪快にゴールネットに突き刺し、遂に佐野日大の堅守を破った。このゴールが決勝点となり真岡が優勝をつかんだ。

両チーム共に堅守を誇り、非常に集中した守備をベースとして勝ち進んできた。関東大会に向けては、いかにして良い守備からゴールを奪うかという面を向上させ、関東大会で良い成績を収めてもらいたい。

記載責任者 所属(烏山高等学校) 氏名(福田 康平)